

電話のあれこれ

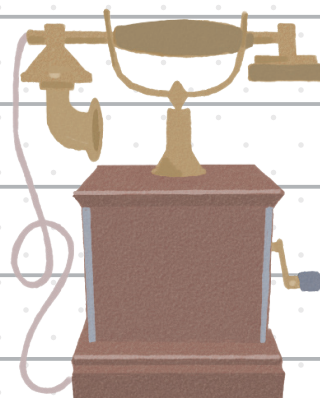
◆卓上電話、壁掛電話（明治～大正のころ）

でんわこうかんしゅ 電話交換手がつないでいた電話です。卓上式

かべかけ でんわき や壁掛の電話機は、ハンドルを回して電気をお

こして交換手呼び出し、交換手が手動で電話

あいてさき の相手先につないでいました。



◆黒電話（昭和のころ）

くろでんわ 黒電話は、黒い箱ものと受話器からなる

でんわ 電話のことです。本体にあるダイヤルを回

して、かけていました。

◆プッシュホン（昭和の終わりごろ）

プッシュホンとは、黒電話のように

ボタンをまわすのではなく、ボタンを

お 押して電話する電話機です。



ポケベルが昭和の
お 終わりごろに登場するよ！



しょうわ お こうしゅうでんわ いっぱんてき
昭和の終わりごろに公衆電話が一般的
になっていきます。公衆電話は用途ご
うしゅうでんわ ようと
とに色分けされて展開していきました。
いろわ てんかい
あかでんわ あおでんわ
赤電話や青電話などがありました。が、
みどり こうしゅうでんわ ふきゅう
緑の公衆電話が普及していきます。

◆現在の電話

げんざい 現在（いま）はみんなスマートフォンを使っています。固定電話

を（お）うち（いえ）に（すく）置いている家も少なくなりました。



ポケベルから持ち運べる携帯
（ガラケーやスマホ）に発展し
ていったんだよ。

